



ため池を活用した

エコビジネスを

考えるフォーラム

2021

2.26(金) 17:30-20:00

場所 東播磨フィールドステーション

定員 20名

(定員に達した場合は、申し込みをお断りする旨、ご了承ください)

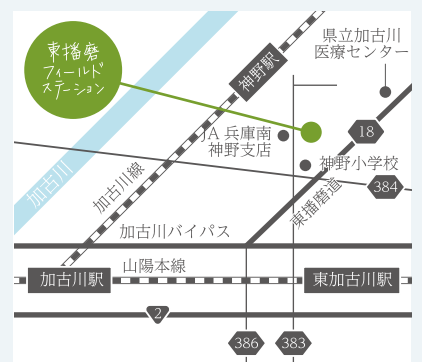
オンライン参加可能(参加方法は裏面)

参加費
無料

共催: 東播磨フィールドステーション/東播磨県民局

後援: いなみ野ため池ミュージアム運営協議会/神戸大学大学院農学研究科地域連携センター

* 本フォーラムは、農村計画学会西日本ブロック地区セミナーを兼ねております。



東播磨
フィールド
ステーション
加古川駅から車で15分
(JA兵庫南神野支店の前)
駐車スペース: 15台

〒675-0003
兵庫県加古川市神野町神野690-1



プログラム

1 活動報告

「東播磨フィールドステーションのこれまでとこれから」

2018年6月に開室した東播磨フィールドステーションでは、ため池などの地域資源を管理していくために、農家・市民・ビジネスセクターの連携を促してきました。その活動報告や今後のビジョンを提示します。



柴崎 浩平

神戸大学大学院農学研究科 特命助教
東播磨フィールドステーション駐在員

2 基調講演

「脱化石燃料時代のため池景観を考える」

2050年にカーボンニュートラル達成を目指すことになった日本。大きな産業転換が必要です。東播磨のため池景観にどのような変化が生じるのか考えてみたいと思います。



長野 宇規

神戸大学大学院農学研究科 准教授

3 総合討論

ため池をビジネス的に活用していく意義やその際の留意点、課題について様々な活動領域の方々と話し合い、農家・市民・ビジネスセクターの新しい連携を作っていくための土壌を作っていきます。フロアからの質問も積極的に受け付けます。



池本 廣希

いなみ野ため池ミュージアム
運営協議会 副会長



野村 隆幸

兵庫南農業協同組合
代表理事専務



丹羽 英之

京都先端科学大学バイオ環境学
准教授



内平 隆之

兵庫県立大学
地域創造機構 教授



井筒 耕平

(株)sonraku 代表取締役
神戸大学学術研究員



【ファシリテーター】

中塚 雅也

神戸大学大学院農学研究科
准教授

参加方法

1 オンラインにて参加する場合

申し込みはこちらのサイトから →



2 現地にて参加する場合

必要事項を記載し、メールまたは電話にてお申し込み下さい。

● 必要事項 お名前 / 生年月日 / 所属 / お電話番号 / メールアドレス

連絡先

申し込みメ切り **2/19(金)**

東播磨フィールドステーション

Tel : 079-440-7822 Mail : e-harima@people.kobe-u.ac.jp